

こ な ほ ん し っ て る ?

2020 No.1028

8月号



だせいふしみんとしょかん・すくすく号 ☎921-4646 Fax921-4896

太宰府市民図書館ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>

《小学校低・中学年から》

※【 】内の記号は分類ばんごうです。えほんはタイトルの「あいうえお…」のじゅんばんでなっています。

よみたいほんがみつからないときは、カウンターのひとつにきてください。リクエスト（よやく）もできます。

☆こんげつのおすすめ! ☆

♣ 紙ひこうき、きみへ

野中 柊/作 木内 達朗/絵 偕成社 【Nノナ】

シマリスのキリリのもとへ、青い紙ひこうきが飛んできました。そこには「こんにちは、夕方にはそちらにつきます」と書かれていました。いったいだれがキリリをたずねてくるのでしょうか。(秋)

♣ ぼくはおじいちゃんのおにいちゃん

堀 直子/作 田中 六大/絵 ポプラ社 【Nホリ】

九州からおじいちゃんかやってきた。これからぼくちでいっしょにくらすんだ。おじいちゃんはとってもやさしくて、ぼくはわくわくしてただけど、ぼくを見たおじいちゃんは「まもるにいちゃん」って言ったんだ。どういこと？ ぼくはカイトなのに・・・。(絵)

♣ 7年目のランドセル

内堀 タケシ/写真・文 国土社 【376】

アフガニスタンは日本から6000キロはなれている国。今でも戦争やテロが続いているけれど、アフガニスタンの子どもたちは、家の仕事を手伝いながら学校にかよっています。日本からとどいたランドセルと、見たこともない文房具は、神様からのごほうびです。(み)

♣ こきげんな毎日

いとう みく/作 佐藤 真紀子/絵 文研出版 【Nイト】

一戸建ての新しい家に引っ越してきた、両親とお姉ちゃんとぼく。そこへとつぜん田舎からおばあちゃんのきわ子さんがやってくる、いっしょに住むことに。でも、ぼくたちに何かをかくすように、きわ子さんの行動がおかしい。きわ子さんがまきおこす家族の物語。(画)

♣ ゆうれい猫と魔術師の少年

廣嶋 玲子/作 ハラマツ ヒトミ/絵 岩崎書店 【Nヒロ】

団子町のアイドル猫 ふくこさんは、ゆうれいになった今も町を守っています。ある夜、あまい香りにさそわれてたどりついた家に、司という魔術師の少年がいました。ふくこさんは、司にぬいぐるみになる魔術をかけられてしまいました。(朋)

♣ ドリトル先生アフリカへ行く

ヒュー・ロフティング/著 金原 瑞人/共訳

藤嶋 桂子/共訳 竹書房 【93ロフ】

ドリトル先生は、オウムのポリネシアに動物の言葉を教えてもらい、動物と話せるようになります。そんな先生のもとに、ある日アフリカのサルたちの間で、おそろしい病気がはやっていると知らせがきます。先生はさっそくアフリカの旅へ出発しました。(理)

♣ ホントに食べる?世界をすくう虫のすべて

内山 昭一/監修 文研出版 【383】

あなたは虫を食べたことがありますか? 今の日本で虫を食べることはほとんどないけれど、世界では20億人が約1900種類もの虫を食べています。この本では身近にいる虫たちをおいしく食べるためのレシピも紹介しています。体に良くて地球にやさしい昆虫食について考えてみませんか?(英)

☆ほかにも あるよ! ☆

♣ そのときがくるくる

すずき みえ/作 くすはら 順子/絵 文研出版 【Nスズ】

♣ いたずらのすきなけんちくか

安藤 忠雄/原作 はた こうしろう/絵 小学館 絵本

♣ ゆりの木荘の子どもたち

富安 陽子/作 佐竹 美保/絵 講談社 【Nトミ】

♣ あいうえおさん

森 絵都/文 荒井 良二/絵 河出書房新社 【807】